

日本工学会公開シンポジウム

～東日本大震災と福島原発事故に学ぶ工学の原点と社会的使命～

1. 開催趣旨・目的

(1)平成23年3月11日に発生した東日本大震災及び原発事故を契機に、日本工学会及び構成学協会は、それぞれの視点から震災と事故の調査・検証活動をするとともに、学会長懇談会や事務研究会等の活動を通して「社会を創り、支える工学の社会的使命」の視座をもって横断的活動を行ってきた。

(2)本シンポジウムは、これら活動の一年の成果を基に、産業・大学・研究機関・市民及び行政とともに、工学の原点と社会的使命を考え、これからの教育・研究・社会貢献に向けた工学のあるべき姿、科学技術人材の育成課題などを議論、探究することを目的にしている。

本シンポジウムには、行政関係者、教育関係者、市民の皆様の参加を期待している。

2. 開催日時・会場等

日時： 平成24年4月20日(金) 13時15分～17時30分

会場： 建築会館ホール(東京都港区芝5-26-20)

主催： 日本工学会

後援： 文部科学省(申請中)、経済産業省(申請中)、国土交通省、日本学術会議(申請中)、科学技術振興機構、日本工学アカデミー

参加料： 無料(資料は当日配付)

定員： 150名

3. 次第

総合司会	事業担当理事 村上 章、荒川 薫	
13:15～13:25	開会挨拶 日本工学会副会長 広崎膨太郎	
13:25～14:00	基調講演	「東日本大震災と福島原発事故に学ぶ工学の原点と社会的使命」 日本工学会会長 柘植 綾夫
	学協会代表者の講演 (敬称略)	
14:00～14:20	「大震災調査・提言活動と今後の課題」	日本機械学会会長 佐藤 順一
14:20～14:40	「被災一年後の提言」	情報処理学会会長 古川 一夫
14:40～15:00	「東日本大震災の教訓と建設界の課題」	土木学会次期会長 小野 武彦
15:00～15:20	「建築の原点と東日本大震災からの教訓」	日本建築学会会長 和田 章
15:20～15:40	「液状化・宅造地被害調査と提言」	地盤工学会会長 日下部 治
15:40～16:00	「事故原因の究明と原子力安全向上への提言」	日本原子力学会会長 田中 知
16:00～16:20	休憩	
16:20～17:20	パネルディスカッション	
	座長	日本工学会副会長 広崎膨太郎
	パネリスト	土木学会副会長(震災担当) 家田 仁 地盤工学会会長 日下部 治 日本建築学会会長 和田 章 日本原子力学会会長 田中 知
17:20～17:30	閉会挨拶 日本工学会副会長	

17:40～19:00 交流会/参加費2,000円/人(どなたでも参加できます。参加費は当日申し受けます。)

参加申込方法	①Eメールに下記を記載、eng@jfes.or.jp に送信願います。	
	メール件名	「日本工学会公開シンポジウム申込」としてください。
	記載事項	①お名前(複数可)、②勤務先(部課名あるいは学部学科名まで)、 ③所属学協会、④日本工学会から緊急連絡する場合の電話番号(複数申込のときはお一人のみ) ⑤交流会に参加する場合は、「交流会に参加」とお書き願います。
②ファックス送信の場合は / FAX 03-5765-3219 をお願いします。		